美山小学校だより

かけはし

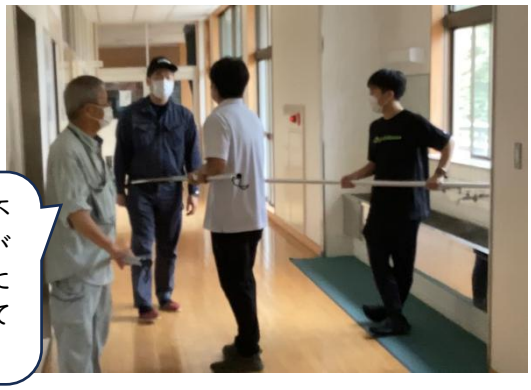
第５号
令和８年９月１５日
【発行者】
校長　奥田幸雄

危機管理体制の確立で安全な学校へ

不審者対応訓練

９月９日（水）「不審者対応訓練」を実施しました。当日は、福井警察署員が扮した不審者に対応しながら児童の安全を確保する教職員の訓練と不審者が校内に侵入した際に教職員の指示に従って危険回避する児童の訓練を同時に行いました。





さすまたを使って、不審者と距離を取りながら、児童のいる教室に近づけないようにしているところです。

最後には、現場に駆けつけた警察官が不審者を確保して訓練は終了しました。その後、全校児童はランチルームに集まり、不審者から自分自身を守るために大切な「イカのおすし」について警察の方からお話を聞きしました。

本校スクールプランでは、重点目標「信頼される学校づくり」③リスクマネジメントにおいて、「危機管理体制の確立と共通理解…避難訓練、防災学習、各種教室等の実施」を掲げており、上記の「不審者対応訓練」もその一つです。これまで本校では、以下のような避難訓練や教室等を実施して参りました。

□4月7日～16日　**登校・下校指導**・・・安全なスクールバス利用を目的に教職員がバスに乗って実施

□6月８日　**交通安全教室**・・・福井警察署員を招いて1，2年は歩行訓練、3～6年は自転車教室を実施）



□6月10日　**BLS研修（教職員）**・・・日赤の講師から、心臓マッサージの正しいやり方やAEDの正しい使い方、毛布を担架として使用する方法などを学びました）



□6月19日　**BLS研修（5、6年）**・・・上記の教職員と同様な体験をしました。

□6月25日　**避難訓練（地震）**及び**引き渡し訓練**・・・今回は、地震の発生に対し、各クラスで、冷静に①姿勢を低くする ②頭を守る ③動かない の３つの安全行動を取ること（シェイクアウト）を目標に訓練を実施しました。



□7月13日　**避難訓練（洪水）**・・・今回は、足羽川が氾濫した事による洪水危機に対して、児童を安全に避難させるための訓練を行いました。校舎１階が浸水する危険性があるとの想定から、3階ホールに全児童が避難しました。



□7月16日　**美山分署との合同訓練（教職員）**・・・学校にある消火器や消火栓の使用法を美山分署の方々から学びました。





本校では、上記の他に、校舎内外に危険・破損箇所等がないかどうか毎月「安全点検」を全教職員で実施しており、必要な場合は即対応しています。

避難訓練後の訓話で私が毎回話すことは、先生や友だち、放送を普段からしっくり聞くということです。どこで出火しているのか、どこに不審者がいるのか、どのルートで逃げればよいのか・・・正しく聞くことがとても大事だからです。

今後とも、児童も教職員もいざという時に役立つよう、「イカのおすし」や「シェイクアウト」等の自分の命を自分で守る術を繰り返し指導したり、休み時間における避難のあり方を学んだりする機会をつくっていきたいと考えています。